

# 塩竈

Shiogama

2016.9

今月号の目次

特集 塩竈市男女共同参画推進月間	2~3P
特集 復興へかける	4P
「みなと塩竈・ゆめ博」開催!	
青山学院大学ボランティア・ステーション活動紹介	5P
震災をきっかけに生まれた同じ校名を持つ遠くの学校との「絆」	6P
動物愛護週間/千賀の浦緑地野外施設愛称募集	7P
ダンベルサークル・脳げんき教室/防災・減災フェスタ塩竈	8P
臨時福祉給付金および障害・遺族年金受給者向け給付金/秋の交通安全/大元選手オリンピック結果	9P
健康しおがま21プランシリーズ/塩竈市杉村惇美術館	10P

◆ほか、「みんなの広場」「生涯学習のとびら」「お知らせ」など全20ページです

## ～青学と連携協力～ 支援活動に感謝!

東日本大震災を契機に設立された青山学院大学ボランティア・ステーション(AGU-VS)は、震災以降、被災地支援の一環として、教育支援や経済復興支援を行っています。

本市に対し、平成24年8月以降、毎年学習支援や保育補助、浦戸地区でのたくさんの支援をいただいています。その支援を契機に青山学院大学と「連携協力に関する協定」を締結し、お互いに連携協力を行っています。

今年の夏も約50人が交代で本市を訪れ、さまざまな支援をいただきました。その活動の一つとして、市内各所でPR動画制作を行っており、市民の方々に本市の魅力などについてお話を伺いました。

5ページの関連記事をご覧ください。